



事業紹介

情報通信技術を中部の未来のために

# 情報通信・電気

情報通信・電気の仕事について  
もっと知りたい方はこちら



事業紹介

「機械」と「技術」で  
地域のくらしを支える

# 機械

機械の仕事について、  
もっと知りたい方はこちら



蛇峠レーダ雨量計

## 信頼できる安定した 情報通信基盤

国土・社会インフラ管理には、様々な情報通信技術が活用されています。中部地方整備局管内においても、専用の多重無線回線と光ファイバ回線による強靱なネットワーク網や情報システム、電気設備等を構築し、インフラ管理や防災、減災のための迅速な情報収集、的確な情報提供を可能にしています。また、ICT、AI等を活用した業務の効率化、簡素化や、再生可能エネルギーの活用促進等に向けた検討も実施しています。



仮設カメラ設置状況



衛星通信車を活用した映像伝送

## 迅速な情報収集

通常時はもとより、災害発生時においても様々な設備を用いて迅速に情報収集を行えるようにしています。収集した膨大なデータは、サーバで一元管理しています。



道路情報表示板

## 的確な情報提供

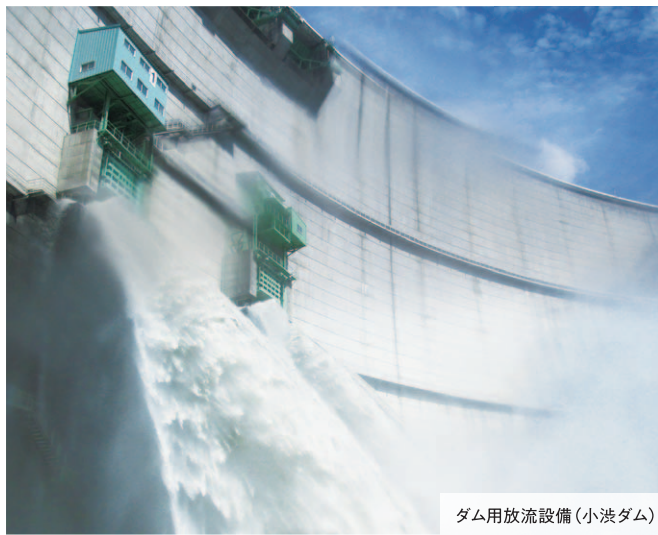
情報表示板、インターネット、地上デジタル放送等を介して、必要な情報をよりの確に利用者へ提供しています。



非常用発電設備

## 確実な電力供給

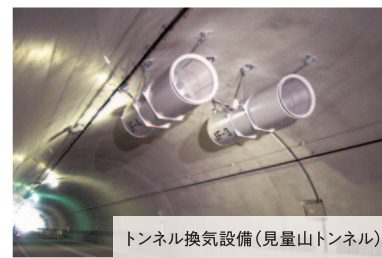
予備電源設備により、停電時においても情報通信設備等に電力を確実に供給します。



ダム用放流設備(小波ダム)



河川用水門設備(川口水門)



トンネル換気設備(見量山トンネル)

## 安心安全な生活を 確保する機械設備

機械設備には、洪水時に地域住民を守るダム用放流設備、河川用水門設備、排水機場設備、及び良好な交通環境を確保するトンネル換気設備などがあります。これら機械設備の設計・施工、工事監督、及び機能を維持するための保守管理をしています。



広域派遣活動(令和元年台風19号)宮城県吉田川での排水作業

## 河川道路の維持管理や 災害に備える建設機械

河川・道路施設における維持管理の効率化等を図るため、草刈機・除雪車などの維持管理用機械、及び風水害・地震などの災害発生時に迅速な緊急対策による被害拡大を防止するため、排水ポンプ車・照明車などの災害対策用機械を多く配備・管理しています。



平成12年度入省  
／電気・電子・情報  
丸山ダム管理所  
専門官

三輪 光弘

私たちが管理している設備は、情報システム、通信ネットワーク、電気設備等様々です。全職員が完璧な知識を持っている訳ではなく、各々得意とする技術、知識を持った職員が互いに連携しながら、組織として幅広い技術力を発揮しています。

現在私は、中部地域の大きな河川である木曽川の丸山ダムにて電気通信施設の維持管理・整備を中心にダムの管理を行っています。令和2年7月の出水でも茶色く濁った水が丸山ダムへ流入しましたが、ダム下流域に被害がでないようにダム管理用制御処理設備にてゲート操作等を行いました。

また、平成26年に発生した御嶽山噴火災害や梨子沢土石流災害の際には、迅速に情報を収集、関係機関に映像情報等を提供し、二次災害の防止に寄与しました。私たちの任務が、国民の人命財産保護の一翼を担っていることに誇りを感じます。



平成29年度入省  
／電気・電子・情報  
沼津河川国道事務所  
工務第一課

中山 百合子

私は現在、河川・海岸・砂防・国道等の整備管理等を担う事務所に勤務しており、それら公共インフラの管理に必要な電気通信施設の維持管理を担当しています。

電気通信施設と言っても情報表示板など普段皆さんがよく目にするものから、CCTVカメラ、トンネル内部の監視をするシステム等まで、公共インフラの管理を円滑に実施するための幅広い電気通信施設の維持管理をしています。電気通信施設を新設、更新するための設計や工事発注、管理といった一連の業務にも携わることができ、自分の意見も反映されやすいため、やりがいを感じます。

また災害発生時においても、電気通信施設は現場の情報収集のために重要な存在となります。

このように電気通信施設は日頃から住民の皆さんの安全を守るためには不可欠な存在です。是非一緒に働いて住民の皆さんの安全を守っていきましょう。



平成19年度入省／機械  
中部技術事務所  
防災・技術課  
係長

渡邊 修明

国土交通省では、風水害や地震などにより、河川・道路に災害が発生した場合、迅速な応急対策や被害の拡大を防止するために災害対策用機械を配備しています。私の仕事は主に、災害対策用機械の運用・保守管理を担当しています。平常時は、防災訓練や啓発活動を行い、災害時は、被災地で迅速な災害復旧支援活動が行えるよう、機械の派遣に関する調整業務を行っています。災害対応では冷静な判断力と早い決断力が求められますが、日頃の業務における経験の積み重ねで判断力や決断力が育われます。現場にでる機会が多く、いろいろな経験ができて、とてもやりがいを感じられる仕事だと思います。国民の生命や財産を守るための重要な仕事ですので、皆さんの若くて柔軟な考え方を生かしてみてもいいのではないでしょうか。



令和2年度入省／機械  
木曽川上流河川事務所  
管理課

吉田 初世子

私たち機械職員は、河川や道路の維持管理における機械設備の設計、積算、施工、工事監督をしています。トンネル上部のジェットファンや河川の傍にある排水機場、山奥のダムなど普段意識して見ることのない場所に私たちの仕事があります。まさに地域住民の生活を陰ながら支える役割なのです。

当たり前の毎日、変わらない日常を守ることによってどんな設備、行動が必要なのか、人が生活し続ける限り正解も終わりありません。

昔の考えから、新しい技術から、自分とは違う分野の人から、いろいろなアプローチでジャンルを問わず知識を深めることが出来るのが魅力だと感じています。